

捻挫、脱臼、骨折の治療のエッセンス

く外傷のプロ、整形外科からく



青木 航洋

捻挫とは靭帯の断裂です。膝、足首、肘、肩関節に多く起こりま

す。靭帯とは骨と骨をつなぐ線維性の硬いバンドで、関節の正常な動きに欠かせません。捻挫による靭帯断裂が重篤であれば、骨が関節内の正常な位置から転位し脱臼に至ります。また、関節は関節包という袋になっていますが、捻挫をすると関節包が破れ関節液という潤滑液が漏れ出して腫れ、炎症を起こします。切れた靭帯は、関

節を動かしてはくつつきません。そのため治療には安静とギプスなどの固定が大切で、かつ適切な肢位にします。骨折とは、骨、成長軟骨、もしくは関節軟骨の構造的断裂です。X線診断で確立された整形外科学的な計測法に基づき修復固定した後で、適切な時期からのリハビリを行うことで機能的に最善の治療結果をはかります。年齢を問わず、スポーツ選手においても正しい治療が大切です。